

学校訪問シリーズ 100

大分市立三佐小学校から学ぶ

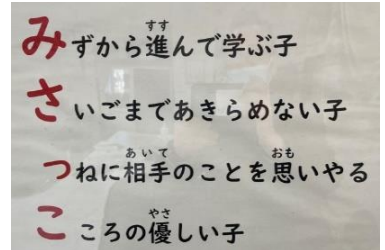
学校の教育目標「夢をもち 自ら進んで学ぶたくましくて 心豊かな三佐っ子の育成」を達成するため、目指す子ども像（み・さ・つこ）→を重点目標として、それぞれ育成を目指す資質・能力の3本柱に基づいた重点的取組を設定し、毎月計画的に実践されています。

さらに、個別指導の時間を増やすために校時を変更したり、学習指導要領や資質・能力の視点から、「持久走大会」を「ペース走大会」に変更したりする等、各分掌のミドルリーダーを中心に学校改革が行われています。また、子ども達が「分かる」喜びを体感できる授業づくりに取り組まれ、参観した2年生の授業でも多くの工夫のある実践をみる事ができました。

ICTや学び合いも効果的に取り入れていましたが、特に印象的だったことは授業者は否定的な言葉は一切使用せず、努力している子どもの例を取り上げながら全体に指導をしていました。

また、指示した内容を確認するために、ペアでの話し合いや、挙手をさせる等、子ども同士で確認させることで徹底させる方法は見事です。

私自身、とてもワクワクする内容で、その手法は校内でも広げてほしいと思いました。



NO.544 2022年12月 大分市立三佐小学校

指先集中

手を挙げる指先を見れば、その人のやる気と自信がみえてくる。



NO.542 2022年12月 大分市立三佐小学校

やる気の空気

何を発言しても肯定的に受け止める。だから、手を挙げる人が増え、やる気の空気が蔓延する。



NO.548 2022年12月 大分市立三佐小学校

相手軸

相手の困りが見ついたら、そっと教える。相手のことを思いながら行動できる。



NO.543 2022年12月 大分市立三佐小学校

ちがいはらしさ

一人一人個性があるから、考えもみんな異なる。違いはその人らしさで、間違いではない。



NO.546 2022年12月 大分市立三佐小学校

目線を揃える

それぞれ真剣に調べているので、話し合いが白熱し、自然に目線がそろってくる。



NO.547 2022年12月 大分市立三佐小学校

学びを深める

友達と交流すると、共通点や相違点が明確になる。新たな課題をみつけると、学びが深くなる。



NO.549 2022年12月 大分市立三佐小学校

応援の視線

発表者の方を向く。「がんばれ」「すごいよ」「私と同じ」..そんな思いが伝わるから発言できる。



NO.545 2022年12月 大分市立三佐小学校

優しさアンテナ

困っている友達がいれば、自ら動く。優しさのアンテナが高いクラスは安心して学べる。